

修理報告書（引取り修理）

修理依頼
番号

03-18121

No. 141124

配布先	納入先	新鋭工業株式会社 大阪支店 殿		機種	ONW-10
客先	所在地	神戸市中央区波止場2番1号		機番	001434
環営	ユーザー名	ホテルオークラ神戸クリニック 様		納入日	平成19年9月28日
	点検者	中澤一裕	作業時間	受付日	平成26年9月17日
計	返送先	納入先と同じ		出荷日	平成26年11月19日

修理依頼・苦情内容

運転中に「焦げた臭い」がする。毎回ではない。
(9/17 新鋭工業殿が試運転したが確認できなかった)

不具合原因（故障箇所）と処置

[1] 点検結果（不具合箇所と不具合原因）

工場で連続的に運転し、臭いを確認しましたが、特に異常はありませんでした。

機械内部を点検したところ、排水電磁弁のコイル部分に劣化が見られました（写真1）
推測になりますが、平成24年4月の工場修理時に水漏れを確認していることから
下記①～③の流れで異臭が一時的に発生したのではないかと考えられます。
念のために、関係する電気部品を全て交換しました。

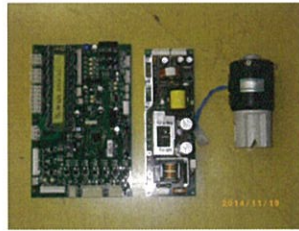
①排水電磁弁に水が掛かった ②サビが徐々に進行 ③コイルが焼けて異臭が発生

また総合メンテナンス契約に伴い、劣化した部品の交換を実施しました。

写真1：排水電磁弁

写真2：修理部品一式

写真3：劣化した部品一式



[2] 修理・点検内容

- 部品交換：下表と写真をご参照ください。
- オゾン水濃度測定：0.45～0.57 mg/L・・・正常
- PSA（酸素発生装置）性能点検・・・正常
酸素濃度：93.5% 酸素流量：0.76 L/min 圧力：0.112～0.202 MPa（AC100V、60Hz）
- 運転動作確認・・・正常 オゾンインジケータ変色・・・正常

承認



審査



作成

H26.11.24

中澤

交換部品

部品番号	部品名称	数量	備考
修理部品	排水電磁弁コントロール基板、直流電源	1式	写真2参照
劣化した部品	水ポンプ、水位センサ、排気ファン、フタパッキン	1式	写真3参照
	フタロックノット、水槽キャップパッキン、フィルタ1		
	ドレンチューブ、排水リコネクター		
	オゾン水系統リコネクター		